

国保

だより

KOKUHODAYORI

平成22年度 本宮市国民健康保険の 税率が決定しました

国民健康保険の税率は、平成21年度に統一しましたが、加入者の皆様の税負担が急激に増加することを抑えるため、県内でも低い税率を設定しました。このため、本来ご負担いただく税額と開きが出ますので、本年度から10年間で適正な税率となるよう緩やかな調整をすることになりました。こうした状況を踏まえ、平成22年度の税率が下記のとおり決定しました。

◆負担を増やさないために

本宮市の医療費は、ガン及び生活習慣病と言われる糖尿病、高血圧、高脂血症などの原因によるものが多くなっております。こうした病気を防ぐために、日ごろからの運動や早期発見のための定期的な健康診断を受けることが、医療費削減の有効な手段となります。みなさん、お一人おひとりの健康管理が負担の軽減につながります。

◇22年度の国保税の使われ方

平成22年度国民健康保険特別会計の歳入と歳出は下記のとおりになります。医療費の支払いが支出の大部分を占めており、皆様からの国保税と国や県等からの交付金により支払いをしております。

しかし、医療費は年々増加の傾向にあり、増加分は、更

に皆様にご負担をお願いしないと医療費が支払えないことになってしまいます。

なお、集団検診を受診されなかつた場合は、病院での施設検診が受けられますので、お問い合わせください。

◆問い合わせ先

市民課 国保年金係

(☎内線 125 ～ 127)

平成22年度 国保特別会計

歳入	保険税 662,508 千円	国や県からの交付金 1,881,259 千円	その他 312,783 千円
歳出	医療費の支払 2,193,370 千円	国や県等への拠出金 529,571 千円	その他 133,609 千円

平成22年度 国民健康保険税

項目	国民健康保険医療費分	後期高齢者支援金分	介護納付金分
所得割 課税所得金額×	5.47%	3.42%	2.32%
資産割 固定資産税額×	11.00%	—	—
均等割 1人あたり	16,900 円	9,300 円	8,300 円
平等割 1世帯あたり	21,700 円	7,800 円	6,400 円

※国保税は『国民健康保険医療費分』、『後期高齢者支援金分』、『介護納付金分』の合算です。

後期高齢者医療被保険者証の 更新について

現在、長寿医療（後期高齢者医療）に加入している方が使用している保険証は、有効期限が7月31日までとなります。

新しい保険証が届きましたら、8月1日以降に、現在ご使用の保険証を市役所市民課、または白沢総合支所市民福祉課へお返しください。

なお、保険証が届かなかったり、記載されている内容に誤りや不明な点がありましたら、市民課国保年金係までお問い合わせください。

※住民税非課税の方などに交付されている『限度額適用・標準負担額減額認定証』も有効期限が7月31日までとなります。引き続き交付を受ける場合は、更新の手続きをしてください。

【更新の手続きに必要なもの】
被保険者証、認印

◆平成22年度

保険料のお知らせ

平成22年度の保険料が確定しましたので、後期高齢者医療保険料賦課決定通知書・納入通知書を8月中旬に送付します。

また、すでに4月の年金から特別徴収（年金から天引き）が始まっている方にも通知書を送付しますので、ご確認ください。

なお、4月の年金から特別徴収となっている方は、保険料が確定したことに伴い、今後、年金から天引きされる保険料の額が調整されます。

◆問い合わせ先

市民課 国保年金係

(☎内線 125 ～ 127)



「生きるための支援」

『私たちにできること』



■自殺は深刻な社会問題

近年、自殺者が全国的に増加し深刻な社会問題となっています。

日本では、毎年3万人以上の人が自ら命を絶っており、1日に約1000人が亡くなり続けている計算になります。自殺率は他の先進国と比較して群を抜いており、アメリカの2倍、イギリスの3倍以上です。

自殺は、自殺しそうな性格の人ばかりが亡くなっている

ような錯覚がありますが、人の命に関わる極めて個人的な問題であると同時に、社会的な問題であり、社会構造的な問題でもあります。

自殺の原因はいろいろと複雑に絡み合っているため、ひとつの窓口であらゆる相談ができるような相談窓口が必要です。

■私たちが感心を持つこと

私たち一人ひとりができることはなんでしょうか？それは、関心を持つことです。

1人の自殺（未遂）は、周囲の5〜6人に深刻な心理的影響を与えるとされます。もはや、他人事ではありません。「死」をタブー視することは「生」について語り合う機会も減らします。

確かに、社会の施策も重要ですが、一人ひとりの意識の持ち方で、地域も変わり、大切なかけがえのない命を守ることが出来ます。

【認識チェック】

ここであなたの自殺に対する認識をみてみましょう。

①「死ぬ」「死ぬ」と言う人ほど死なない

(答え) ×
自殺した人の8〜9割の人は行動に及ぶ前に、何らかのサインを周囲に発したり、死にたいという意思をはっきりと言葉に出したりして誰かに伝えていきます。

②覚悟のうえで行動だから止めることはできない

(答え) ×
自殺の前に平静でいられる人はほとんどいません。絶望しきって死のうと思っている一方で、生きたいという気持ちも強く、死と生の間で激しく動揺しています。

③自殺未遂をした人はもともと死ぬ気がなかった

(答え) ×
「死にたい」という気持ちと、「助けてほしい」という相反する気持ちが揺れ動いています。自殺未遂をした人は、その後も同様の行動を繰り返して、結局自殺によって命を落としてしまいう率が高いです。

④自殺について話すことはかえって自殺の危険性を高めてしまう

(答え) ×
死にたいと口にすると、それに耳を傾ける人との間に信頼関係があり、真摯に語り合うことができるなら、言葉にすることで冷静になれる分、むしろ自殺の危険性を減らすこととなります。

⑤自殺は突発的な行為だから予測は不可能

(答え) ×
自殺行為に及ぶまでにはさまざまな要因が重なり、多くの場合、その長い道のりのどこかで本人からSOSが出されています。このサインに早く気づき、適切な対応をすれば、大切な命を守ることが可能なのです。

いかがでしょうか。あなたの大切な人を守ってあげてください。

心の健康づくりシンポジウム&ミニコンサート開催のお知らせ

日時：7月31日(土) 午後1時30分～
場所：えぼか
市民参加型のシンポジウムを開催します。また、音楽療法士の近藤美智子先生をお招きし、元気をもらえるようなコンサートを開催します。
皆さん、どうぞ、参加してください。

ここからは広告欄です。内容についてのお問い合わせは、直接、広告主の方へお願いします。

真心・親切、お客様の足となり日々安全運転！
一般貸切旅客自動車運送業
小型バスから大型バスまで
観光・研修会・冠婚葬祭等バスのご用命は
協和交通株式会社
TEL 0243-34-4450 FAX 0243-34-4481
〒969-1101 福島県本宮市高木字猫田53-1

太陽と地球の元気玉 自然エネルギー有効活用
各種水栓器具 給湯機器の修理メンテナンス
住まいの水廻り・リフォーム のことなら
タカマツ
TAKAMATSU TEL 33-5242 FAX 34-1240
本宮市上水道・下水道工事指定店 TOTOリモデルクラブ店会員の店
〒969-1168 本宮市本宮字一ツ屋12-7 Eメール takamatsu.remo@gmail.com